

**第58回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会  
・学術講演会，第38回日本産科婦人科学会北陸連合地  
方部会総会・学術講演会：学会開催報告**

著者	井上 正樹, 小辻 文和
雑誌名	金沢大学十全医学会雑誌 = Journal of the Juzen Medical Society
巻	119
号	3
ページ	124
発行年	2010-09-01
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2297/25868">http://hdl.handle.net/2297/25868</a>

## 『学会開催報告』

第58回日本産科婦人科学会  
北日本連合地方部会総会・学術講演会  
The 58th Annual Meeting of the Northern  
Japan Society of Obstetrics and Gynecology

金沢大学医薬保健研究域医学系分子移植学  
会長 井上正樹

第38回日本産科婦人科学会  
北陸連合地方部会総会・学術講演会  
The 38th Annual Meeting of the Hokuriku  
Association of Obstetrics and Gynecology

福井大学医学部産科婦人科学  
会長 小辻文和

第58回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会・学術講演会、第38回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会・学術講演会が平成22年9月18日、19日の二日間、金沢市文化ホールにて開催されました。本学会は北日本地区における産科婦人科学の進歩発展、国民の健康と福祉に貢献し、会員の親睦を図ることを目的としております。今回の第58回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会総会・学術講演会、第38回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会総会・学術講演会におきましても、約300名の参加があり、産婦人科医療に関する最新話題が提供され、問題解決に向けて議論を重ねることができました。

招請講演では、森正樹先生(大阪大学 外科学講座 消化器外科学)から「固形癌における癌幹細胞研究」について講演を賜りました。森教授は癌幹細胞研究に新しい知見を集積し時代の寵児となっています。

特別講演では、各大学で先鋭的に研究を進めておられる3名の先生が以下のテーマで講演をされました。特別講演Ⅰ。「子宮内膜癌における癌幹細胞の同定とその意義」：中村充宏先生(金沢大学 産婦人科学) 特別講演Ⅱ。「更年期障害に対する漢方医学的診断「証」の解明と有効な漢方療法の確立」：日高隆雄先生(富山大学 産婦人科学) 特別講演Ⅲ。「卵巣明細胞癌に対する新しい治療の可能性」：鈴木孝浩先生(札幌医科大学 産婦人科学) 各先生方の講演内容は大変素晴らしく、多くの先生方から絶賛頂きました。

今回初の試みとなったリサーチフロントライン並びにクリニカルフロントラインでは以下の4名の先生が講演をされました。リサーチフロントラインでは、Ⅰ。「テロメラーズとRNAサイレンシング」：毎田佳子先生(金沢大学 産婦人科学) Ⅱ。「休眠原始卵胞の活性化による成熟卵子の産出」：河村和先生(秋田大学 産婦人科

学) クリニカルフロントラインでは、Ⅰ。「ALSO Japan (Advanced Life Support in Obstetrics, Japan)」：新井隆成先生(金沢大学 周生期医療専門医養成学) Ⅱ。「婦人科悪性腫瘍における補完医療の取り組み」：大野智先生(埼玉医科大学 国際医療センター)。以上の講演が行なわれ、いずれも新進気鋭の先生方の熱気が伝わる素晴らしいものでした。

ランチョンセミナーでは、Ⅰ。「子宮内膜症の取り扱い～術後再発の予防について～」：村上節先生(滋賀医科大学 産婦人科学) Ⅱ。「卵巣がん治療の新たな試み～分子標的治療薬を中心に～」：紀川純三先生(鳥取大学 婦人科腫瘍科) Ⅲ。「月経困難症に対する新しい低用量エストロプロゲステン療法」：百枝幹雄先生(聖路加国際病院 女性総合診療部) Ⅳ。「子宮内膜症の新しい治療戦略」：北脇城先生(京都府立医科大学 女性生涯医科学)について講演を賜りました。4名の演者とも日本を代表する研究者で、多くの聴衆の感銘をさそうものでした。

モーニングセミナーでは、低侵襲手術をテーマに「更なる低侵襲手術を目指して～SILSとNOTESの婦人科手術への応用～」について、田中政彰先生(金沢大学 産婦人科学)が講演をされました。産婦人科手術の新しい試みの報告に早朝から多くの参加者が集まりました。

一般演題は223題集まりました。閉会の午後3時25分まで多くの参加者による熱気溢れる討論がなされ、主催者である我々も大変な感動を覚えました。このような学会を開催することが出来大変光栄に感じています。皆様に感謝いたします。

